

令和8年度 生麦地域ケアプラザPDCAシート_公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—		
◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
生麦は歴史を大切にしている地域です。年間を通じ、数々の伝統行事があり、地域の方々が一丸となって町を盛り上げています。伝統行事を通して、若い世代へ伝統を継承することにより、住民同士がつながり、様々な世代が交流するきっかけとなっています。地域に愛着を持っていらっしゃる方も多く、地域活動などを通じた人と人との温かいつながりがあります。生麦地域ケアプラザとしては、地域全体に向けて高齢者・子育て・障がい児者支援を各機関・各団体・地域と連携しながら取り組んでいきます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	自主企画事業利用者、来館利用者に向けてのケアプラザの周知を継続する。 また、ケアプラザへ足を運ぶ機会のない方たちへの情報提供の機会として地域のイベントや老人クラブの活動に参加した際にケアプラザの機能を周知するための広報ツールを作成し、配布を行う。
■	☐	チームオレンジとして、新たに交流の場を設ける。eスポーツを活用して、参加者に楽しんでもらい、食も通じた交流の機械を作り、認知症の方もそうでない方も分け隔てなく交流できるような環境を作る。
☐	■	施設利用団体による「団体ボランティア企画」を開催することにより、団体の特色を生かすと同時に、個人利用者との交流をもたらす。外ごみ拾いボランティアや施設清掃ボランティアでは、参加者同士の交流だけでなく、地域の美化意識向上につなげる、生活支援ボランティアや園芸ボランティア、ケアプラザの自主事業補助などの紹介もを行い、本人の希望に合うボランティアができるように支援する。
☐	☐	
☐	☐	
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
☐ 区からのコメント		

令和8年度生麦地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保するための取り組みを行います。利用者には新規、継続問わずエリア内の全ての事業者から自ら選択をしていただけるように資料を揃えてわかりやすく説明します。事業者には、利用者の希望や事業者の特徴を考慮しつつも公正な依頼をします。	個人情報はその方の人格そのものであるという意識を持ち、その取り扱いについて配慮を高めます。実際の個人情報の取り扱いとして、契約書、個人ファイル、電子媒体などは施錠できるロッカーなどで保管することとし、業務上持ち出しが必要な場合には、紛失や漏えいのないよう最小限の情報のみの持ち出しとします。事故や“ヒヤリハット”があった場合は、検証や事故防止の対策を行い、その情報を全職員で共有します。職員の危機管理意識を高め、同じことが起きないように周知徹底します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が地域で生きがいや役割をもって生活できる。介護予防、自立支援を盛り込んだ介護予防サービス・支援計画書が作成できる。	利用者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることを基本に利用者の意思を尊重したケアプランを作成する。年間456件の給付を目指し、介護保険事業の安定した運営を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 生麦地域ケアプラザの担当地域以外の地域に訪問・出張する必要がある場合には、利用者がその交通費(実費)を負担必要がある。	【その他料金】 サービス提供地域(鶴見区、神奈川区)以外に居住する利用者は介護支援専門員が訪問するための実費を負担する必要がある。
職員体制	管理者 1名(兼務) 担当職員 4名(兼務) (保健師1名、社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名、介護予防プランナー1名)	管理者 1名(兼務) 担当職員 1名(兼務)
契約者数		

令和8年度「横浜市生麦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,121,362	0	24,121,362	0	24,121,362	横浜市より
内訳 受領額	24,121,362		24,121,362		24,121,362	
内訳 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	240,000		240,000		240,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内訳 印刷代			0		0	
内訳 自動販売機手数料			0		0	
内訳 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	24,361,362	0	24,361,362	0	24,361,362	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,356,862	0	13,356,862	0	13,356,862	
内訳 本俸	9,956,862		9,956,862		9,956,862	
内訳 社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内訳 手当計	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
内訳 健康診断費	100,000		100,000		100,000	
内訳 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内訳 退職給付引当金繰入額	800,000		800,000		800,000	
内訳 その他	0		0		0	
事務費	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000	本部経費含む
内訳 旅費	20,000		20,000		20,000	
内訳 消耗品費	100,000		100,000		100,000	
内訳 会議随費	42,000		42,000		42,000	
内訳 印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
内訳 通信費	300,000		300,000		300,000	
内訳 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支	0		0		0	
内訳 その他	0		0		0	
内訳 備品購入費	0		0		0	
内訳 図書購入費	0		0		0	
内訳 施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	
内訳 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
内訳 振込手数料	40,000		40,000		40,000	
内訳 リース料	150,000		150,000		150,000	
内訳 手数料	40,000		40,000		40,000	
内訳 地域協力費	8,000		8,000		8,000	
内訳 公租公課	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
内訳 事業所税	0		0		0	
内訳 消費税	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内訳 印紙税	0		0		0	
内訳 その他	0		0		0	
内訳 その他	1,250,000		1,250,000		1,250,000	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内訳 その他	0		0		0	
管理費	5,286,700	0	5,286,700	0	5,286,700	
内訳 光熱水費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
内訳 清掃費	950,000		950,000		950,000	
内訳 機械警備費	600,000		600,000		600,000	
内訳 設備保全費	1,335,000	0	1,335,000	0	1,335,000	
内訳 空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	
内訳 消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
内訳 電気設備保守	555,000		555,000		555,000	
内訳 害虫駆除清掃保守	70,000		70,000		70,000	
内訳 駐車場設備保全費	0		0		0	
内訳 その他保全費	140,000		140,000		140,000	
内訳 共益費	0		0		0	
内訳 その他	601,700		601,700		601,700	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	503,800		503,800		503,800	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内訳			0		0	
支出合計	24,121,362	0	24,121,362	0	24,121,362	
差引	240,000	0	240,000	0	240,000	

自主企画事業費 収入	240,000	0	240,000	0	240,000
自主企画事業費 支出	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000
自主企画事業 収支	△ 760,000	0	△ 760,000	0	△ 760,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「横浜市長官舎地区ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,189,340	0	29,189,340	0	29,189,340	横浜市より
内 受領額	29,189,340		29,189,340		29,189,340	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,402,549	0	6,402,549	0	6,402,549	横浜市より
内 受領額	6,402,549		6,402,549		6,402,549	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	35,845,889	0	35,845,889	0	35,845,889	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,143,389	0	30,143,389	0	30,143,389	
内 本俸	17,033,389		17,033,389		17,033,389	
内 社会保険料	4,540,000		4,540,000		4,540,000	
内 手当計	6,500,000		6,500,000		6,500,000	
内 健康診断費	70,000		70,000		70,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	2,450,000	0	2,450,000	0	2,450,000	本部経費を含む
内 旅費	20,000		20,000		20,000	
内 消耗品費	50,000		50,000		50,000	
内 会議諸費	0		0		0	
内 印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
内 通信費	150,000		150,000		150,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	50,000		50,000		50,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	35,000		35,000		35,000	
内 職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
内 振込手数料	20,000		20,000		20,000	
内 リース料	600,000		600,000		600,000	
内 手数料	10,000		10,000		10,000	
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	1,405,000		1,405,000		1,405,000	
事業費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	400,000		400,000		400,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	200,000		200,000		200,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	1,642,500	0	1,642,500	0	1,642,500	
内 光熱水費	550,000		550,000		550,000	
内 清掃費	250,000		250,000		250,000	
内 機械警備費	150,000		150,000		150,000	
内 設備保全費	457,500	0	457,500	0	457,500	
内 空調衛生設備保守	140,000		140,000		140,000	
内 消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 電気設備保守	150,000		150,000		150,000	
内 害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	97,500		97,500		97,500	
内 共益費			0		0	
内 その他	235,000		235,000		235,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
内 その他	0	0	0	0	0	
内 雑費	0		0		0	
支出合計	35,845,889	0	35,845,889	0	35,845,889	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	854,000	0	854,000	0	854,000
自主企画事業 収支	△ 854,000	0	△ 854,000	0	△ 854,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:生麦地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,350		2,350	5,250		5,250	6,000		6,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	2,350	0	2,350	5,250	0	5,250	6,000	0	6,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	660		660	940		940	7,000		7,000			0			0
	事務費	100		100	100		100	400		400			0			0
	事業費			0			0	200		200			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	1,250	0	1,250	2,950	0	2,950	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,250		1,250	2,950		2,950			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	2,010	0	2,010	3,990	0	3,990	7,600	0	7,600	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		340	0	340	1,260	0	1,260	－1,600	0	－1,600	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライ ン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライ ン 参加人数
1	やさしい体操	平成23年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域高齢者の健康維持・増進、介護予防として取り組む。また、ケアプラザ職員が講師となることで参加者とのコミュニケーションを図り、顔の見える関係づくりを行う。	1：高齢者	5	ケアプラザ職員と外部講師による、椅子に座って行えるストレッチ、体操、脳トレ。 会場：生麦地域ケアプラザ 毎週火曜日 10:30～11:15/13:00～13:45	0	0	0	0
2	夕暮れラジオ体操	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域住民の健康維持・増進を目的に、外に出て活動する場の提供を行う。	5：地域		ケアプラザの向かいにあるふれあいの家の中庭にてラジオ体操やストレッチを行う。 会場：ふれあいの家 中庭 毎週水・金曜日 暑い季節：16:15～16:40 寒い季節：14:15～14:40	0	0	0	0
3	かんたん絵手紙	平成24年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	絵手紙を描くことを通じて指先を意識的に動かし脳の活性化、介護予防につなげる。参加者同士の仲間づくりの場とする。	5：地域	1	講師の手本に沿って絵手紙を製作する。絵手紙づくりを通じて仲間を作り、閉じこもりを予防する。 会場：生麦地域ケアプラザ 月2回 水曜または土曜日 10:00～11:30	0	0	0	0
4	英語で脳トレ	令和2年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	高齢者の集いの場を提供するとともに高齢者の閉じこもり予防、認知症予防に取り組む。	1：高齢者	5	簡単な英語を用いたコミュニケーションやゲームを通じて、楽しみながら脳の機能維持を目指す。 会場：生麦地域ケアプラザ 月1回 13:00～13:45	0	0	0	0
5	おたっしやクラブ	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	認知症理解と認知症予防・フレイル予防対策の啓蒙、エンディングノートの普及啓発など高齢期特有の課題に対する自己防衛力を高めつつ、集いの場として楽しめるような場とする	1：高齢者	5	毎回、前半に高齢期対策についてのミニ講座を行い、後半に家でできる認知症およびフレイル予防対策について取り上げる。 会場：生麦地域ケアプラザ 月1回 第1金曜日 13:00～14:00	0	0	0	0
6	生麦散歩	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域の方々の健康増進と運動習慣への意識を高める。 介護予防と健康づくりの知識を普及・啓発を行う。 正しい歩き方や転倒予防への知識を伝えることにより、怪我の予防と健康寿命の延長を図る。	1：高齢者	5	健康づくりの為に8000歩前後を目標にした散歩と介護予防や健康づくりの知識を普及・啓発する為に健康講話を行う。 月1回	0	0	0	0
7	3館合同秋まつり	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	ケアプラザを利用したことのある方にも、そうでない方に対しても、ケアプラザの存在や働きをより広く周知する機会とする。子どもから高齢者まで誰もが楽しみながら、鶴見・あいねっとへの理解促進、健康づくりへの意識向上、交流などができる場として行う。	5：地域	1	バザーや健康測定会、あいねっとブース、ケアプラザの機能や活動紹介ブース等 会場：生麦地域ケアプラザ、生麦地区センター 11月7日(土)	0	0	0	0
8	生麦学び遊び場の会	平成26年度	3：生活支援 体制整備事業	2：発展させる ねらい	小学生を対象に地域住民、生麦小学校の元先生などがボランティアで長期休暇の学習サポートや遊びの機会を計画し、地域と子どもの交流の場を創出する。	4：子ども・青少年	5	春・夏・冬休みに地域住民や元生麦小学校の先生たちが学習のサポート、軽スポーツ・などを通じた交流会などを企画実施する。 ケアプラザは、広報・場所貸しの支援を行う。 会場：生麦地域ケアプラザ、生麦小学校 夏休み・冬休み・春休み期間	0	0	0	0
9	子どもフェスティバル	平成27年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域行事である「子どもフェスティバル」に「生一連絡会（ケアプラザ・あいねっと）」としてブース出展し、地域福祉推進活動の普及啓発を行う。	4：子ども・青少年	5	鶴見・あいねっとの普及啓発を目指し、子どもが楽しめる企画を実施する。 会場：生麦小学校 日時：6月14日(日)10:00～12:00	0	0	0	0
10	生一連絡会	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	町の活性化のために横のつながりを強化する。 地域の活動を支える地域の方とあいねっとと地区別支援チームのつながりを深め生麦の現状を知る機会とする。	5：地域	6	地区別地域福祉保健計画の協議・検討、地域行事などの情報共有、地区社協主催のイベントの計画、地区社協だより「なまいちじゃん」の発行を行う。 会場：生麦地域ケアプラザ 月1回開催	0	0	0	0
11	あいねっと親睦グラウンドゴルフ大会	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	生麦第一地区老人会グラウンドゴルフ同好会メンバー同士の親睦を深める。 グラウンドゴルフで体を動かすことによって、介護予防の機会とする。	1：高齢者	5	生麦第一地区老人会グラウンドゴルフ同好会メンバー同士の親睦を深めることを目的に年度内2回開催予定。 日時：10月25日(日) 2月21日(日)予定 会場：貝の浜緑地公園(東側)				
12	麦の風NEWS (ケアプラザニュース、広報誌)	平成23年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域住民向けに自主事業、講座、地域行事などの情報をわかりやすく、かつタイムリーに発信する。	5：地域	1,2,3,4,6	ケアプラザで行う自主事業や講座の情報や地域行事の情報などを掲載し発信する。自治会・町内会の回覧と掲示版(別途掲示板用も作成)で広く周知を行う。 月1回の発行				
13	出張！プラネタリウム	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	区域レベルで障害児余暇事業を開催し、現在の障害児の実態や余暇事業へのニーズ等を把握する。	2：障害児・者	5	障がい児とその家族を対象に移動式プラネタリウムの投影会を開催、高校生ボランティアによる工作やアンケートなども実施。 日時：11月28日(土)11:00～15:30				
14	夏の麦っ子プログラム	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	小学生、地域の大人、高齢者が交流し、様々な分野の同じ体験を通じて、地域のつながりづくりの機会とする。	4：子ども・青少年	5	工作、福祉用具体験、調理を通した保健講座、昔遊び等を実施する。 会場：生麦地域ケアプラザ 夏休み期間				
15	あいねっとサッカー教室	令和5年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	スポーツを通じて子どもたちが地域と交わりながら体を動かす機会とする。	5：地域	4	YMCA専門学校に講師を依頼し、生麦小学校児童、生麦中学校に募集をかけて一緒に、あいねっとサッカー教室を実施する。 会場：生麦小学校 校庭 日時：2027年3月中				

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライ ン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライ ン 参加人数
16	園芸ボランティア	令和元年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	ケアプラザの樹木の剪定や花壇の整備などを定期的に行うことにより、地域の方の居場所づくりと活躍の場とする。	5：地域		地域の方々のご協力をいただき、ケアプラザの樹木の剪定や花壇の整備、グリーンカーテンの設置を行う。 年3回（5月、秋頃）				
17	清掃ボランティア	令和3年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	ケアプラザ利用団体への地域ボランティア活動参加のきっかけづくりとして、また福祉保健活動協力団体（団体Ⅱ）のボランティアの機会として実施する。	5：地域		ケアプラザ内の清掃活動や地域のごみ拾いなど清掃関係のボランティアを企画実施する。 年2回				
18	えんぴつサロン	平成30年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	プリントを使って脳トレと書く作業を一緒に行ないながらいつまで文字の掛ける高齢者を目指す。	1：高齢者		時間を決めて、程よい緊張感の中で脳トレプリントを行う。いざという時や、エンディングノート記載時に、自分の名前と住所が書けなくならないようにする。 会場：生麦地域ケアプラザ 月1回 第4月曜日 （同日の午前と午後で2回実施）				
19	介護者のつどい・歌の会	令和3年度	6：共催（2と3）	2：発展させ るねらい	①介護や生活に役立つ知恵と情報提供と情報交換、介護疲れをいやす場の提供、介護者支援のための交流の場、介護技術の普及啓発も行う。 ②地域の高齢者や認知症の方とその家族がの津堂の場として行う。歌える通いの場をとおして介護予防や見守りに努めることができるよう実施する。	5：地域		介護情報発信を行っているケアラズカフェつむぎサロンと共催で、介護関連講座開催と、介護者への癒しの場の提供を行う。 会場：生麦地域ケアプラザ 第2木曜日 なつかしい歌による回想法、口の体操によるオーラルフレイル防止、集いの場による認知症予防、ボランティアをすることによる自己有用感の醸成				
20	生活支援ボランティア （生麦おたすけし隊）	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に 取り組み	高齢者や日常生活に困難のある方が、住み慣れた地域で暮らし続けられるように支援を行う。 高齢者が孤立することなく、生きがいや役割を持って、自分らしく暮らし続けられるよう、介護予防・社会参加の機会とする。 活動を通じて、高齢者の安否確認や住民同士の関係づくりの機会とする。	1：高齢者	2.5	ボランティアの方々や定例会（月1回）を持ち、活動内容等の相談、支援内容、支援日を話し、活動していく。 日常の困りごとのお手伝いを行う。介護保険サービス以外の生活支援（インフォーマルサービス）を行う。 具体的な活動内容は次の通り。 草むしり・樹木の剪定、電球・蛍光灯の交換など、家具関係（移動・組立など）				
21	キッズ認知症サポーター養成講座	令和4年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域の小学生に対し、認知症やチームオレンジの普及啓発を行う。	4：子ども・青少年		小学生を対象とした認知症サポーター養成講座を行う。 会場：生麦地域ケアプラザ 年1回 夏休み中				
22	認知症サポーター養成講座	平成23年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	地域向けに認知症サポーター養成講座を行う。	5：地域	1.7	認知症サポーター養成講座を行う。地域のキャパバンメイトに協力していただき実施する。 会場：生麦地域ケアプラザ 年1回 11月 ビデオ講義で講座形式にて実施。				
23	消費者被害予防講座	令和7年度	2：地域包括 支援セン ター運営事 業	1：優先的に 取り組み	地域の高齢者に向けた詐欺被害を予防するため、消費者被害の理解を促進する。	1：高齢者		消費者被害予防のため、クイズ・紙芝居・歌って覚えるなどを通じて楽しみながら学びを深める講座を実施する。 会場：生麦地域ケアプラザ				
24	おやこEnglish！	令和7年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	地域の子どもとその親へケアプラザを身近な施設としての認識を深める。 地域の親と子同士の交流を深める。	4：子ども・青少年		満1～3歳の子どもとその親を対象に、英語の手遊び歌や音楽に合わせた体操などを行う。 会場：生麦地域ケアプラザ 毎月1回 水曜日 10:00～10:45				
25	チャリティー事業 ふれあい音楽会	令和4年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	チャリティーイベントを通し、地域住民との繋がりを、認知度向上を図る。ふれあいの家と共催で開催し、ふれあいの家利用者と地域住民との交流の場を提供する。チャリティー事業を通じて地域に広く国際・地域活動を周知する。赤い羽根共同募金、横浜YMCA国際地域協力募金への理解と支援協力を目的とする。	5：地域	1.2	チャリティー事業として体操や音楽鑑賞会等を行う。 会場：生麦地域ケアプラザ、ふれあいの家中 年1回 秋				
26	ケアブラいきいきひろば	令和6年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	日曜日もケアプラザに足を運ぶきっかけに、するとともにポッチャを通して世代間交流などを目的として実施。	5：地域		ポッチャをただプレイするだけでなく審判の体験などポッチャの理解を進め自身が役割をもって取り組めるようにする。また地域の子どもや障害者などと交流する。				
27	春の麦っ子プログラム	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	小学生、地域の大人、高齢者が交流し、様々な分野の同じ体験を通じて、地域のつながりづくりの機会とする。	4：子ども・青少年		認知症すごろく遊びなどを通じて、認知症についての理解促進を図ると同時に、チームオレンジの周知を行う。 会場：生麦地域ケアプラザ 春休み期間				
28	施設予約システム説明会&交流会	令和8年度	1：地域活動 交流事業	1：優先的に 取り組み	令和8年度より新たに導入された施設予約システムについて、適切な周知と説明、サポートを行う。同時に、この機会を活用し、一つの団体内にとどまらず、団体同士の交流を図る。	5：地域		新たに導入される施設予約システムの適切な案内を行うとともに、同じ地域で活動している団体が一同に集い、交流の機会を持つ。互いの活動を知り、情報交換を通して更なる活動の発展のきっかけ作りの機会とする。 会場：生麦地域ケアプラザ 年数回				
29	おにぎりeスポーツデイ『タベルゲ』	令和8年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に 取り組み	認知症の人でもそうでない人も同じように楽しめるeスポーツを通じての社会参加と、食を通じての交流により、地域の中での顔見知りを作り、より居心地のよいまちづくりを目指す。	5：地域	1.5	家庭用ゲーム機を活用して、eスポーツの体験をしてもらう。また、実際に体験してどうだったかなど交流の場として、食べながらの交流を実施する。 会場：生麦地域ケアプラザ 毎月1回				